

## 現状(これまでの取組を含む)

### 1 目標

- 入院中の精神疾患患者の円滑な地域移行やその後の安定した地域生活をさせる体制整備を図り、地域移行・地域定着を推進
- 区市町村、保健所等の支援関係機関とのネットワーク構築などによる地域生活支援を強化

### 2 現状

- 1年以上の在院患者数は減少傾向にあるが現在も約1万人以上おり、第4期障害福祉計画の目標値としている1年以上の在院患者数を平成24年6月末時点から18%以上減少（9,643人）には達していない。
  - ・ 長期在院患者数（入院期間1年以上） 26年度：11,148人、27年度：10,937人
- 地域移行・地域定着の給付状況：
  - ・ 給付件数（地域移行） 27年度：121件（自治体別0件～37件）※26年度：121件、25年度：126件
  - ・ 給付件数（地域定着） 27年度：162件（自治体別0件～88件）※26年度：127件、25年度：55件

### 【成果目標】

事項	平成24年度実績	平成29年度目標	考え方
入院後3か月時点の退院率	61.4%	64%以上	-
入院後1年時点の退院率	89.8%	91%以上	-
長期在院者数（入院期間1年以上）	11,760人	9,643人	平成24年6月末時点から18%以上削減

### 精神障害者地域移行体制整備支援事業

- 地域移行コーディネータの配置
  - 精神科病院に対する地域移行の取組に向けた意識付けや入院中の精神障害者への動機付けを行うとともに、病院と地域の関係機関との調整を行い地域移行を促進
- ピアサポーターの育成・活用
  - 自らの体験に基き、精神障害者を支援するピアサポーターを育成・活用することで、精神障害者の視点に立った支援を実施  
（28年度：実施場所149回、活動数433回、延1,316人 ※病院内での活動が中心）
- グループホーム活用型ショートステイ事業
  - 地域生活のイメージ作りや退院後の病状悪化防止のためのショートステイを実施し、入院中の患者の地域生活の不安を軽減  
（28年度：98人利用し30人が退院、利用日数887日）
- 人材育成研修
  - 相談支援事業者や地域移行に関係する医療従事者等を対象に、実習や事例検討会等を通じて各々の役割の理解を促進するなど、地域移行・地域定着を担う人材を養成

### 精神保健福祉士配置促進事業

- 精神科病院内外における地域移行に係る調整等を行う精神保健福祉士の配置を促進し、精神科病院入院者が早期に円滑に地域生活へ移行できるよう支援

### 精神障害者早期退院支援事業

- 精神科病院と地域援助事業者等との連携を促進し、円滑に病院から地域生活へ移行できるよう支援

### アウトリーチ支援事業・短期宿泊事業

- 都立（総合）精神保健福祉センターに設置した専門職チームによる訪問支援のほか、関係機関による事例検討会への参加、講習等による人材育成を実施するとともに、短期的に宿泊の場を提供し、医師面接・薬の処方、個別プログラム等を実施

## 課題

- 1 病院における長期入院者への退院に向けた取組**
  - ・ 約半数の病院では退院支援を積極的に推進しているが、今後は取組が不十分な病院への働きかけが必要である。
- 2 地域移行・地域定着の取組**
  - ・ 地域移行・地域定着の自治体による取組を更に進める必要がある。
  - ・ ピアサポーターの支援やショートステイの活用など、これまでの成果を活かしつつ、地域で生活する障害者の支援を充実する必要がある。
- 3 未治療・治療中断者への支援**
  - ・ 未治療や治療中断中の精神障害者に対する支援を充実する必要がある。

## 今後の方向性

- 1 地域移行に向けた取組や体制整備が進んでいない病院を中心に、退院に向けた取組を支援していく。**
- 2 地域移行・地域定着の取組が不十分な自治体や地域支援事業者を中心に取組を推進する。また、ピアサポーターの活用を検討する。**
- 3 未治療・治療中断者への対策について、様々な方策による支援を検討し、推進していく。**

# 精神疾患（地域生活支援体制）

## （取組1）病院における長期入院患者への退院に向けた取組の推進

- 病院と地域援助者との連携の窓口として精神保健福祉士の配置や長期入院患者の退院促進に向けたサポートなど、地域移行に向けた体制整備の充実について検討する。
- 病院における退院に向けた個別動機付け支援の取組や職員の研修等を進めるため、地域移行コーディネーターの取組を推進するとともに、効果的な方策について検討する。
- 高齢の長期入院患者等の退院促進に向け、介護保険等の他制度の関係者等との連携を図る。

## （取組2）地域移行・地域定着への取組の推進

- 好事例の紹介など、地域移行・地域定着の推進を各自治体に働きかける。
- 地域移行・地域定着のすそ野を広げるため、相談支援事業所のスキルアップの方策について検討する。
- 地域定着の推進のため、ピアサポーターを活用した取組やショートステイの利用などについて検討する。

## （取組3）未治療・治療中断者への支援の強化

- 都のアウトリーチ支援を推進するとともに、各自治体による多職種訪問体制の構築など未治療・治療中断者への支援を推進する。
- 疾病教育やクライシスプランの活用など、病状悪化時や治療中断時の精神障害者の支援策の充実に向けて検討する。